

# 鳥取北ロータリークラブ Rotary

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2023 ▶ 2024

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

国際ロータリーのテーマ



- ◆ 会長 …… 入江 容子 ◆ 副会長 …………… 水野 治郎  
 ◆ 幹事 …… 田村 博信 ◆ 会計 …………… 植田 哲朗  
 ◆ SAA …… 米田由起枝 ◆ 広報・プログラム委員長 …… 田中 英剛

世界に希望を生み出そう

■ 創 立: 昭和36年2月23日

■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

Tel.24-3536 Fax.29-6741

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

本日の例会	2024年3月5日(火)	席くじ	第3017回	次回の例会	2024年3月15日(金)		第3018回
◆ ロータリーソング	◆ 卓話			◆ ロータリーソング	◆ 東部5クラブ合同例会		
君が代・奉仕の理想	米山奨学生 蔣 冰灿さん			奉仕の理想	18:30 ~		
◆ 献立 米山ミール				◆ 献立	ホテルニューオータニ鳥取		
◆ 委員会事項	※例会終了後、定例理事会「梨花の間」			パーティー料理	※3/19(火)休会		
誕生日御祝	3/12(火)休会				3/26(火)移動例会 鳥取シティホテル		

## 先週の例会

2024年2月27日(火)

### 会長挨拶

今年の2月は閏年で1日多く29日まであります。閏年は又オリンピックイヤーでもあります。

オリンピック発祥の地は皆さんご存知のギリシャで、古代オリンピックは紀元前776年に始まっており、ゼウス神にささげるための奉納試合で神事だったそうです。種目は少なく戦車競争、徒歩競争、幅跳び、槍投げ、レスリングなど個人競技で男性のみしか参加できませんでした。

古代オリンピアの遺跡は大変広く、数々の遺跡が残されていました。スタジアム入り口には石で作ったゲートがあり、それをくぐって入ると広い競技場。直線コース192.27mの競技場、スタート地点には石が横に並べられてあり、私はそのス

タート地点から友達に号令をかけてもらい古代では参加できなかった徒競走10メートル程走ってみました。この競技場には観客が4万人収容できたそうです。

その他ギムナシオン(体育練習場)は192.27mスタジアムと同じ広さがあり、ランニング、幅跳びなどの練習が行われました。また宿舎、風呂場などの遺跡もありその規模の大きさには驚いてしまいました。観客が野宿をするため夏の5日間に開催されたそうです。

ヘラの神殿遺跡の前では近代オリンピックの点火式が行われており、その光景は皆様もテレビなどでご覧になっていることと思います。

### 幹事報告

#### 1 到着文書

榊原ガバナーエレクト事務所より

地区大会アンケート(サイクリングについて)

#### 2 例会変更・メイクアップ情報

米子東RC 6/19(水)最終夜間例会へ変更

ビジター受付 ANAクラウンプラザホテル

3/30、4/17、5/1、5/29、6/26(水)休会

#### 3 その他連絡事項

・東部5クラブ合同例会出欠締切り、本日まで。

・米山奨学生 蔣さんが中国に一時帰国

・3月行事予定

3/5 通常例会・理事会、3/12と3/19休会、

3/15(金)東部5クラブ合同例会18:30~

(ホテルニューオータニ鳥取)

3/26(火)お花見夜間例会・次年度理事会

(鳥取シティホテル)

## 委員会事項

### ◎出席率報告

2月27日 会員47名中 出席32名 出席率 68.09%

### ◎クラブ運営・親睦委員会より

第一回自慢川柳の表彰（前週の補遺分）が行われました。

### ◎次年度田中幹事より

2024-25年度地区大会における記念サイクリング大会について検討中とのことです。

この件でアンケート依頼がありました。サイクリングされる方、ご連絡ください。

### ◎入会記念日御祝

入江宏一さん（57年） 牧浦繁雄さん（47年）  
笹野真紀さん（24年） 千金周一さん（24年）  
塚田 隆さん（14年） 堀いづみさん（6年）

### スマイル報告

（本日27,100円 累計 541,155円 前回 514,055円）

入江容子さん 春というのに今日の寒さは冬かな？ 皆様体に気を付けましょう。

水野治郎さん 異動のシーズンです。感傷的にもなりますが、是非とも鳥取での楽しい日々を忘れないで下さい。

田村博信さん 1句「賞品の スキヤキ食べて  
孫破顔」ありがとうございました。

入江 到さん 先週倉吉3ロータリークラブの合同例会で。卓話をさせていただきました。鳥取北ロータリークラブの宣伝をしっかりとさせていただきました。

秦野諭示さん この度の自慢川柳では、栄えある賞を頂き、有難うございました。

スマイルBOX 17件/17,100円

※2大御祝（本日8,000円 累計100,000円 前回92,000円）

入江宏一さん

牧浦繁雄さん

笹野真紀さん

塚田 隆さん

入会記念日

### 卓話「米山奨学生として取り組んだこと」

米山奨学生 郭 瑠儀さん

奨学金を受けて一年間、奨学生として活動した経験は、私の人生における貴重な時間でした。この一年間を振り返ると、多くの学び



や成長、そして素晴らしい思い出が詰まっていることに気づきます。

最初の数ヶ月は、新しい環境に慣れるための適応期でした。毎月の例会やボランティア・奉仕活動に参加しながら、周囲の人々との関係を築くことに力を注ぎました。異なる文化や背景を持つ仲間との交流を通じて、世界の多様性や相互理解の重要性を深く理解することができました。

学業面では、奨学金を活用して学術的な成果を追求しました。教授や専門家との交流を通じて、専門知識を深めると同時に、研究プロジェクトや学術論文の執筆に取り組みました。また、奨学金を通じて提供される様々なサポートを利用し、学業成績を向上させる努力を重ねました。

一方で、困難や挑戦も経験しました。時には課題や試験のプレッシャーに直面し、時には時間やリソースの制約に苦しむこともありました。しかし、これらの困難を乗り越えるために、自己管理能力や問題解決能力を養う機会となりました。

この一年間はまた、自己成長と自己探求の旅でもありました。自分の興味や情熱に向き合い、将来のキャリアや人生の方向性を見つけるための時間でもありました。多くの経験を通じて、自分自身と向き合い、自己認識を深めることができました。

奨学生になってから、数々の貴重な経験と初めての体験を積み重ねてきました。これまでの経験は私の人生において大きな意味を持ち、今後もその貴重な経験を活かして成長していきたいと考えています。

同時に、感謝の気持ちを忘れずに、将来は母国と日本との架け橋となり、国際社会で活躍することを目指しています。国際平和の創造と維持に貢献することが私の目標であり、そのためには自己の能力を最大限に発揮し、学んだ知識や経験を活かして社会に貢献していきたいと考えています。今後も精進し、努力を惜しまずに挑戦していきます。この素晴らしい奨学生の機会に感謝し、自分の可能性を信じて前進していきます。

（担当 秦野諭示）